



議会だより

発行：八郎潟町議会 編集：議会広報編集委員会 〒018-1692 秋田県南秋田郡八郎潟町字大道80
☎ 018-875-5810

健康・長寿 おめでとうございます



目次

- | | |
|---------|-------------|
| 2～3ページ… | 一般質問 |
| 3ページ… | 各委員会から |
| 4～5ページ… | 決算特別委員会審査報告 |
| 5ページ… | 南秋の課題実現に努力 |
| 6ページ… | 請願・陳情 |
| 6ページ… | 議会のうごき |

一般質問



村井 剛 議員

問 台風による被害調査に、町としても積極的に関わり、救済策を関係機関に働きかけてほしい。又、現段階での被害状況は、どの程度か。

答 8月30日に県及びJ A湖東が塩害調査を行っている。それによると、稲作では平均で15%の被害で、金額にして1億9千万円。大豆では平均で10%の被害で、金額にして6百万円。合計して1億9千6百万円の被害額が見込まれるが、16号及び接近中の18号の被害が加わる。

今後は、JAが対策本部を設置した事でもあり、結果がまとまりしだい町として対応する。農家に心配をかけないように対処する。

問 今後、来年度の予算編成期を迎える「まちづくり構想」を再点検し、本町における重要課題は、果敢びに関係機関とも協議し、その道筋をつけておき、本町の意向が充分反映されるよう望む。(例・八郎潟町における水の問題は、戸村大由沢土地改良区の水源移転問題と同時に対応すれば、早期に解決できるが、充分検討されているか) 又、三町合併において井川町の動向が注目される。場合によっては、八郎潟町・井川町、又は、八郎潟町・五城目町、それぞれ二町による合併パターンも検討課題として浮上して来るが、当局の見解を問う。

答 町づくり構想は、三町の意向を尊重し、これまでの協議に基づき、合併事務局で原案を作成し、幹事会で検討中である。今後、県の合併支援室の

指導を仰ぎ、正副会長会議及び合併協議会で話し合われるが、本町としても充分意見をのべながら進める。水の問題の関連で、戸村堰との関連が提起されているが、皆さんの意見を充分聞きながら、早期に解決するものとして進める。

又、今まで日回の法定協議を重ねて来たが、財政の問題で難航している。(町合併については)今は考えていない。本町として、井川町のような座談会やアンケートは考えていない。決まった段階で、もう一度、理解してもらうための座談会を開く。



小柳 勉 議員

体化し、新町の「町づくり計画」に位置づける必要があるが、思い過ぎが、いかがでしょうか。

答 町村合併との関連で「秋田中央広域水道」の進展が見られないのが、今後の「水道整備計画」は、新町の重要施策として「町づくり計画」への位置づけが必要である。

本町独自の諸機関設置は、合併を控えてそぐわないので、三町協議により検討したい。

問 土橋町長二期目の教育振興策について。

第一の公約に教育振興を掲げており、大きな期待をしております。

答 「教育の町」をめざし、国の施策を先取りし、大胆に取組み、湖東町の教育行政に反映して欲しい。

問 地域が責任をもって行う義務教育のキーワードは連携と考えるべきです。第一の連携、学校、家庭、地域、関係機関などが緊密に連携し、ネットワークを生かして地域の教育力を高めたい。

第二の連携、幼稚園、

小、中学校の連携を密にし、ムダのない、密度の高い教育を行う。

第三の連携、幼稚園、学校は、他の教育機関や、警察などの専門機関との連携を強め、教育課題等の解決に活用したい。



金 一義 議員

問 広域ゴミ処理施設の建設進展について。

6月議会での質問に対する町長の答弁は、6月末までに若美町での建設場所の目処がつくのではないかと今話し合われているところだと、答弁されています。しかし3カ月も過ぎた今、建設場所が決まっていますか。秋田市に処分委託して

学力向上のため、幼小中連携会議で算数、数学に取り組んでいくところですが、ご提案の通り、幼小中の連携をもっと強化し、数学以外にも広げた

での処理を念頭に入れた場合この9月に始めてももうギリギリのところですが、このたびの公約にも早期解決をうたっています。

答 7月26日の協議会で若美町が引き続き用地を選定することを確認しています。六市町村の枠組みを尊重してゆきたい。

問 児童生徒への防犯ブザーの無料配布と教育施設の防犯対策。

平成15年の犯罪白書では、9万3928件で、一般刑法犯では285万4061件です。特に心配なのは弱者がこのような被害者となる傾向にあり、変質者と思われる者による子供への誘拐や監禁事件が増えている。我

が町にも「子供かけこみ110番の家」を設けていますが、二重三重に子供を守るため防犯ブザーの無料配布を。

また学校の安全対策について文部科学省は施設整備等のハード面と安全管理体制や教育等のソフト面から総合的な対策をとるよう指示しております。

〔答〕小学校には全員に配布しております。中学校では希望者だけに貸し出ししておりますが、35人に貸し出してあります。

〔問〕幼、小、中学校等には防犯カメラは設置してありませんが、児童が登校し終わると他の出入り口に鍵をかけ、一つの玄関を使用する。また防犯訓練等をおこなっている。

〔問〕ひきこもり対策について。

10代、20代を中心に「ひきこもり」となる人々が増加している。このような状況を踏まえ、厚生労働省では、10代、20代を中心とした「ひきこもり」をめぐる地域精神保健活動のガイ

ドラインを発表している。その中でも行政としてのバックアップすることが可能な部分が多々あります。我が町が自治体として先手を打って研究し、必要があればそのような施設の整備を、すべ



北嶋賢子 議員

〔問〕湖東三町の合併法定協の進捗状況報告と共に今後の町作り町民アンケートの実施について、アンケートを取る事によって水道・税金・保育料等町民の要望を法定協の場で主張出来るのでは。

〔答〕合併協議会も11回になった。財政協議会に入り各町で違いのある幼稚園の授業料や保育料の継続協議等それぞれ立場で良い案を出している。混乱を招くアンケートは考えていない。

〔問〕台風15号での農業被害の把握と生活面での対応、教訓、対策はいかに。

きかと思いませんが。〔答〕不登校の子供については担任と保護者の話し合い、また学校との情報交換を密にし、なお児童相談所等の機関との相談をする。

〔答〕農業被害は1億9千6百万。乳白米の混入には私も心配している。例木により停電となり断水した。給水タンクで井水町の水を約1200世帯に給水した。真坂、浦大町地区は高岳山の下にタンクがあり断水にならなかつた。18号が北上している。天災なので心構えて対処していきたい。

〔問〕こども達の歓声が聞こえる町に挨拶の励行を。町の中で会っても挨拶をする。町民の基本本と思う。

〔答〕挨拶は社会生活の潤滑油であり明るい町作りに貢献する。元気に挨拶をするを指示したい。ただ顔みしりでない人への挨拶は控える様にしている。

各委員会から

教育民生 産業建設 常任委員会

〔問〕町民体育館改修工事の助成の見通しは。また来年度の改修に関してはどれだけかかる見込みなのか。

〔答〕助成に関しては、県の振興資金(安全率75%)の活用を見込んでいます。来年度の改修にかかる費用としては、今年度のおよそ2倍程度になるのではないかとみています。

〔問〕新たに指定された町文化財の説明看板設置予算であるが、合併を目前に控えた現在、さほど緊急性があるとは思えない。

〔答〕神社等を見学に来た人由来を知らせることは重要であり、やはり設置する意義は大きいと考える。

〔問〕公衆浴場設備改善等補助金の活用について、当業者である銭湯さんの意向はどうだったのか。

〔答〕お客(入浴者)の強い要望もあり、公共性も高いとの認識から継続していく方向づけとなったようだ。

〔問〕みんなの森造成事業の内容は。

〔答〕緑の羽根基金からの交付金19万3千円を活用し、概100本を三倉鼻公園に植樹する事業で、人夫賃、肥料など総額41万円である。

〔問〕転作町補助金(水田農業構造改革補助)の内容は。

〔答〕大豆団地助成(10a 9千円)、226ha・2034万円、戦略作物(枝豆、キャベツ、ホーレン草)10a1万5千円、65a・65万円。

〔問〕地域(集落)助成、10a5百円、226ha・113万円などである。

〔問〕停電による断水がないよう水道の非常時対策の充実を。

〔答〕被災する台風に備え、大型の発電機をリースで借りている。常設するには多額な予算が必要なので、当面リースで対応し断水のないようにしたい。

総務 常任委員会

〔問〕労働費の追加は、近までの除草。

〔答〕電馬大橋より河口付近までの除草。

みんなの森造成事業交付金は、三倉鼻公園に桜を植樹する。カルチャーセンターの解体に伴うものと、台風15号による片倉外壁の修繕と三倉鼻公園の被害木の処分に伴うもの。

平成15年度決算 決算特別委員会

審査報告

決算特別委員会

委員長 土橋 吉晴
副委員長 北嶋 賢子
委員 小野 廣
伊藤 秋雄
三戸 留吉
畠山 金作

○議案第33号 平成15年度八郎湯町一般会計歳入歳出決算認定について

1. 予算執行の実績と効果について
平成15年度に計画された構築及び事業については、予定どおり実施されており



- その主なものは、
- (1) 公共下水道事業（継続）
 - (2) 水田へ養蚕産卵立対策事業
 - (3) 緊急地方道路整備臨時交付事業（継続）
 - (4) 地籍調査事業（継続）
 - (5) 一日市並露り・一日市順入団・DVD製作事業
 - (6) 商工会共済連泊留券事業
- などのほか、各種事業が実施されており、

2. 健全財政の維持について

- 平成15年度決算において
- (1) 経常収支比率
（前年比 10.4%）
望ましい数値は75.0%以下
 - (2) 実質収支比率
（前年比 11.7%）
3.0・5.0%
 - (3) 公債比率
（前年比 10.6%）
望ましい数値は12.0%以下
 - (4) 地方債許可割合比率
13.5%

（前年比 +0.5%）
起債制限値は20.0%となっており、依然、財政の確約が進んでいる。この要因としては、これまでの中央線道路改良事業や八郎湯中学校改築事業、公共下水道事業などの大規模事業の他、地方交付税や各種補助金制度の見直しが大きく影響を及ぼしてきている。

町では、財政の中期計画を立て努力しておりますが、「総合発展計画」に基づく重要経費と大規模経費事業の完成、今後考えられる湖東総合病院改築・広域ゴミ処理場の建設、下水道・湖岸開発事業、各種事業の財政需要の増大に対処するため、長期を見通した、歳入、歳出の年次計画を精密に策定し、今後の可づくりに取り組んでもらいたい。

3. 現地調査について
去る、9月13日午後1時30分より現地調査を行ないました。

4. 審査した経過での指摘事項としての主なものは、

- (1) 湖岸開発について200万円の子算で作成のプランが出ていたが、その現場も見せて頂きました。担当課の説明では現時点でまだ具体的には何も進んでいない。果との協議も正式には蓋さず、昨年12月から本年3月にかけての説明したが、かなり遅いがあること、今後の進め方は関係機関とも協議し、交流人口増が見込める多目的広場として早急に事業が起これる様、鋭意とめていた
- (2) 商券について3カ年目の本年は最後の年度にな

りませんが、15年度決算時、この事業の効果、また所得増、税の増収等具体的な商工者にプラス面として表しているものがあるが速急に調査発表しても良い。

- (3) 農業集落排水処理場は、小池・浦大町地区にある訳ですが、特に浦大町地区の集排は悪臭がひどい。どこに問題があるのかよく調査し、早く改善へ向け補修するなど、地域住民の生活環境を悪くしない様に努めてもらいたい。
- (4) 公園、広場の整備（花木の剪定除草）について、町所有又は管理の公園、児童公園、広場修景施設等の花木の保護、除草管理が悪い。管理委託をしているとしても職員が巡回し、適切に整備を行い、環境改善美化に努めてもらいたい。
- (5) 町営住宅未納家賃の徴収について、収入未済額は決算において5百万円以上あり、一人一人が150万円、170万円を越える滞納者があり、色々々手順で徴収に努め、正着者に滞納を見せない様に多額滞納者徴収を町長以下真剣に取り組んでほしいものと、あわせて町税、特別会計、下水道などの収入未済

額、不納欠損額は町の財政にかかわるので強力に未納対策に取り組んでほしい。

以上の項目について、決算特別委員会として指摘するとともに、これまで指摘された事項について早急に検討を加え、町民の負担に応えるよう望む。

尚、歳入、歳出ともに適正に処理されている。採決の結果、賛成多数により原案とおり認定することと決しました。

○議案第34号 平成15年度八郎湯町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

- (1) 医療費が年間一人当たり平均42万2753円となっており、前年より1万2870円（+3.1%）の増額、一世帯当りでは87万3355円、前年より3万26円（+3.6%）の増となっている。今後とも、早期発見・早期治療に向け町民皆参加の達成と事後治療の軽減、健康づくり思想の普及啓蒙に努めてほしい。
- (2) 国保特別会計の実質収支額が、1億5301万9千円あまりの繰り越しとなっており、単年度収支は1億284万9千円の赤字となってい

る。また、未収金が456万3千円で対前年比212万9千円(+44.5%)と増加傾向にあり、町税と同様に徴収に一段努力し、健全な国庫財政の確立に努めていただきます。

尚、歳入、歳出ともに適正に処理されておりまた、以上、採決の結果、賛成多数により原案とおり認定することに決しました。

○議案第35号 平成15年度八郎潟町上水道特別会計歳入歳出決算認定について

(1)金業債残高が5億6149万5千円の内、財形資金5千5百円、借入金資金の残高は5億1078万5千円あります。この借入金の借入利率は8.0%から4.4%と高い利率であり、低利の借換債の制度等について関係機関に要望していただきました。

(2)水道使用料の収納率が97.8%とその収納努力は認められる。今後も一層の収納に努めていただきます。

尚、歳入、歳出ともに適正に処理されておりまた、以上、採決の結果、満

場一致で原案とおり認定することに決しました。

○議案第36号 平成15年度八郎潟町土地取得特別会計歳入歳出決算認定について

主なもの、宅地分譲等に伴う秋田県町土地開発公社への債務負担行為償還金であり、歳入、歳出ともに適正に処理されておりまた、以上、採決の結果、満場一致で原案とおり認定することに決しました。

○議案第37号 平成15年度八郎潟町老人保健(医療)特別会計歳入歳出決算認定について

老人医療費については、対象人口は年々増加しており、医療費は年間一人平均72万円と高水準となっている。急速に進む高齢化社会にあつて、今後とも定期的な健康診査や地域保健学習、保健士による訪問活動の充実により老人の健康保持と健康づくりへの啓発活動に努めていただきます。

尚、歳入、歳出ともに適正に処理されておりまた、以上、採決の結果、満場一致で原案とおり認定することに決しました。

○議案第38号 平成15年度八郎潟町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

公共下水道事業として全体整備計画面積24.9haのうち178.86haが整備済であり、処理人口は6027人で普及率は81.9%、全線でも上位4位に位置している。また、水洗化率は71.2%となつてい

る。今後とも一層の普及と水洗化率向上に努めるとともに、受益者負担金、使用料の未納者等に対し、早期

の納入に向けた対策を講じていたきたい。工事施工に関しては、関係者及び関係機関との十分な協議の上、変更のない施工に努めていただきます。

尚、歳入、歳出ともに適正に処理されておりまた、以上、採決の結果、満場一致で原案とおり認定することに決しました。

○議案第39号 平成15年度八郎潟町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について

小池、浦大町両地区を含む

中、189戸で94.3%の水洗化率となつておりますが、今後とも水洗化率の向上に努めていただきます。

尚、歳入、歳出ともに適正に処理されておりまた、以上、採決の結果、満場一致で原案とおり認定することに決しました。

○議案第40号 平成15年度八郎潟町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

平成15年度に支払われた介護料付費は4億6547万円で前年比1.3%の減少で、そのうち在宅サービス

ス分で36.7%の増、施設サービス分で13.1%の減少となつております。反面、介護保険料の収入未済額が308万3千円となつており、町税と同様に徴収に努めてほしい。

また、不納欠損額が311万円となつており、今後の介護保険財政の健全化に一層の努力を傾注してほしい。

尚、歳入、歳出ともに適正に処理されておりまた、以上、採決の結果、満場一致で原案とおり認定することに決しました。



南秋の課題 実現に努力!

大会決議

- 一、松くい虫被害対策及びヤマビル被害対策の一層の推進を期する。
- 二、八郎潟水質浄化の抜本的対策の早期推進を期する。
- 三、秋田県立大学新設学科に関し現在のキャンパスを最大限に活用されることを期する。
- 四、馬場目川上流部山林への民間による産業界関係者最終処分場建設に反対を期する。

平成十六年七月三十日

南秋田郡町議会議員大会

◆ 請願・陳情

請願・陳情等の件名	請願・陳情者氏名	審査委員会	本会議結果
教育基本法を学校や社会に生かす意見書提出をもとめる陳情	子どもの教科書を守る秋田ネット 代表 川 辺 久 雄	教育民生	不採択
馬場目川上流部山林への民間による産業廃棄物処分場建設の不許可を求める陳情書	馬場目川上流部にブナを植える会 代表 石 川 雄 一 美しい八郎湖を次代に残す会 代表 桑 原 秀 夫 水といのちを考える会 代表 高 坂 豊 実	産業建設	採 択
郵政事業の民営化に反対する意見書の提出を求める陳情書	村 井 清之丞・鎌 田 鉄之助	総 務	採 択
カルチャー移転用地（パリュウ跡地）の取得陳情について	八郎潟町商工会 会長 石 井 裕	総 務	継 続
台風による農作物被害救済措置に関する要請書	J A 秋田湖東農作物災害対策本部 本部長 勝 田 誠	—	採 択

編集後記



国家や民族・宗教の熱狂的な信奉者は「大義」のためには「犠牲」が必要

毎日のように流れてくる世界各国で起こる「テロ」のニュース。衝撃的だった9・11の同時多発テロ以降、我々はこの種の事件に対してである意味慣らされ、鈍感となっていた事実はいまもなにもないと思ふ。

そういつた中で起こった、先のロシア北オセチアでの学校占拠事件は、改めて民族・宗教間紛争の根深さ・深刻さを示した。同時に、この紛争に巻き込まれる形で、多くの無垢な子供たちの命が、きわめて残酷なやり方で失われてしまったという不条理な現実にも直面せざるをえなかった。

「子供たちのために」、そして「子供たちにとって」、大人も成長していきましょよ。」(八柳)

議会のうそぎ

(16年9月定例会)

- 7月8日 秋田県町村議会議員会「みずほ苑」(議長)
- 12日 議会運営委員会
第1回臨時会
議会全員協議会
- 13日 第9回法定合併協議会(井川町)(正副議長・外)
- 17日 法定合併協議会公共施設視察(八郎潟町～井川町)
(正副議長・外)
- 22日 南秋田郡議会議長臨時協議会(五城目町)(議長)
- 25日 男鹿・南秋消防大会(飯田川町)
- 26日～27日 秋田県町村議会議長研修(東京)(議長)
- 28日 第10回法定合併協議会(五城目町)(正副議長・外)
- 30日 南秋田郡議員研修「八中～改善センター」(全議員)
- 8月5日 八郎潟幼稚園50周年記念式典「改善センター」(各議員)
- 15日 成人式「改善センター」(各議員)
- 17日 湖東病院改築推進協議会(五城目町)(議長)
- 27日 全県町村議会議員研修会「奥民会館」(全議員)
- 30日 議会運営委員会
- 31日 第11回法定合併協議会「改善センター」(正副議長・外)
- 9月6日 9月定例会
- ～17日
- 6日 議会運営委員会
- 9日 議会運営委員会
- 17日 議会運営委員会
議会広報編集委員会
議会全員協議会